

学校評価 児童アンケート考察

令和3年1月13日

安謝小学校

◎肯定回答の高い（90%以上）項目（カッコ内は昨年との差）

- ・問2「仲の良い友だちがいる」・・・・・・・・・・ 95.6%（+2.8）
- ・問14「先生方は悪いことをしたとききちんと指導してくれる」
・・・・・・・・・・ 92.4%（+3.8）
- ・問9「先生方は命の大切さについておしえてくれている」
・・・・・・・・・・ 92.2%（+7.8）

◎気になる項目（約70%以下）

- ・問18「地域の人とお話をすることがある」・・・・・・・・ 52.5%（0）
- ・問12「授業で自分の考えをまとめたり、発表することがよくある」54.7%（2.5）
- ・問19「掲示物を良く見ることがある」・・・・・・・・ 63.2%（0）
- ・問20「図書館で本を見て調べることがある」・・・・・・・・ 62.6%（0）
- ・問9「自分にはよいところがあると思う」・・・・・・・・ 69.4%（12.8）
- ・問10「いじめで困っているとき、先生や親に相談する」・・・ 70.4%（11.3）

【改善策】

問18～20は今年度から新設。

問18：今年度はコロナ禍で厳しかったが、地域行事や地域の子ども会行事への参加奨励をしたり、地域のことを調べて良さを知ること、挨拶の奨励など。

問12：授業で自ら考える時間を確保し、分かったことをノートに書かせたり、ペアやグループで考えをシェアしたり、発表する機会をつくることが大切。安心して自分の考えを表現できる、支持的風土のある学級づくりも必要。

問19：安謝小の掲示物は季節ごとに素晴らしいものが多い。学級で話題にしたり、授業に関連付けて取り上げるなど、気づくような工夫をする。

問20：この項目に関してもコロナ禍で例年より厳しい結果だが、図書館を上手に活用し学習を定着させたり、問いを持ち主体的に学習に取り組む態度を培うために、図書館の利活用は大切となる。国語の単元計画に組み込む方法など。

問9：今年度の先生方のプラスの声かけのおかげで改善してきているが、「児童の自己肯定感を高める」ことは昨年度からの課題である。

朝の会などで、「今日のキラリさん」など頑張った児童を発表させたり、子どもの掲示物に朱書きコメントを添える、行事の写真を掲示するなど、今後も今やっている取り組みをさらに推進し、子ども達が自信を持てるようやっていきましょう。

問10：いじめがあっても相談できない、しないという回答が多い。教育相談期間中だけでなく、常日頃から子ども達の態度や様子を観察しつつ、学年会、支援委員会や日頃のコミュニケーションで情報を集め、必要なときにこちらから声かけをしていくことが大切。また、保護者との連絡・連携や、専科の先生からの情報交換も大切である。また、教員がいつも心に余裕を持ち、相談しやすい環境を整えてあげることも大事。